

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

公表日 2026年 3月 20日

事業所名 ごぼんはうさくら 北上尾教室

保護者等数(児童数) 48名 回収数 39件(割合81%)

	チェック項目	回答状況				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	39	0	0	0	児発と放デイの部屋が分かれており、体を動かすホールもあるので確保されていると思う。	児発の中でもグループを分けての活動など、十分なスペースがとれるようこれからも工夫をしていきたいと思っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	33	1	0	5	十分に配置いただいていると思います。	活動の内容によっては基準以上の配置をできるように努めていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	34	1	0	4	自分のロッカーがわかるよう、顔写真が付けられており、工夫されている。	ご利用者様の特性に合わせた環境作りに努めていきたいと思っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	36	1	0	2	明るくてとてもよかったです	これから日々の掃除、消毒に努めていきたいと思っています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	35	2	0	2	帰宅後、先生方から今日の様子を聞かせてもらい娘をしっかり見てくださっているなあと感じました！	研修などで研鑽し、より専門的な知識を取り入れていきたいと思っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	37	1	0	1	合っていると思う	やむを得ない事情で変更する場合は、事前に該当の保護者様にご連絡させていただきよう努めています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	38	1	0	0	課題にそった支援計画だと思っています。	モニタリングでの聞き取りやご利用者様の日々のご様子からニーズや課題をより的確に見極めていきたいと思っています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	36	3	0	0	具体的に設定されている	これから研修などで研鑽し、適切な支援が設定できるようにしていきたいと思っています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33	3	0	3	全員同じプログラムな気がするので、一人一人の支援計画に合せているかはわかりません。	より多くの課題に支援ができるプログラム作成に努めていきたいと思っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	35	3	0	1	固定曜日だけ通っていても、1ヶ月の中で重複していないと思います。	プログラムを通して季節を感じたり、社会のルールを学んだり様々な経験ができるよう心がけていきたいと思っています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	18	6	7	8	公園へお出かけした時などに多少交流があると思います。	ご利用者様や保護者様のニーズに応じて企画していきたいと思っています。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	38	1	0	0	しっかりと説明して頂けてます。	これからも丁寧なご説明を心がけていきたいと思っています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	39	0	0	0	わかりやすく、丁寧にご対応いただきました。	これからも丁寧なご説明を心がけていきたいと思っています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	5	3	14	日々の活動は報告していただいています が、保護者へのトレーニング等はございません。定期的な面談のみです。	ご利用者様や保護者様のニーズに応じて企画していきたいと思っています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	37	2	0	0	いつも様子を聞いてくださったり、体調等も毎回確認してくださっています	引き渡し時の申し送りやライン、連絡帳などで保護者様との情報共有を行っています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	35	2	0	2	送迎の際の短い時間でも相談に乗ってください感謝しています	保護者様のお困りごとがあれば都度、面談や電話などで支援していきたいと思っています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	37	0	0	2	いつも親身になって話を聞いてくれる。	ご利用者様や保護者様の気持ちや状況に寄り添った支援ができるよう心がけていきたいと思っています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	10	7	5	17	交流の場はあまりないかなと思います。	ご利用者様や保護者様のニーズに応じて企画していきたいと思っています。
19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	34	0	0	5	LINEなどでも対応していただけるので、気軽に相談や申し入れしやすいです。	相談や申し入れについては、職員間で迅速に共有、対応ができるよう努めていきます。	
保護	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	36	0	0	3		保護者様へ正しく情報伝達できるようにラインや連絡帳を活用していきます。

省 へ の 説 明 等	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	35	1	0	3	インスタ見るのが楽しみです	SNSや毎月のごはん通信、ラインなどで活動や月間行事予定を発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	1	0	4	配慮いただいています。	個人情報のファイルは鍵付き書庫で管理し、写真掲載に関しては必ずご意向をお伺いするように配慮に努めています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	1	0	9	把握が出来ていません。	マニュアルの周知・説明に努めています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29	1	0	9	普段の活動で定期的に避難訓練を行っています。	これからも毎月プログラムに避難訓練を組み入れ、実施していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	35	1	0	3	適切に行われていると思う。	事故なく安全に過ごせるよう努めるとともに、安全計画の周知に努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	30	2	0	7	小さな怪我でもきちんと報告して下さっています。	事故が発生したときに迅速に対応ができるよう、職員間での流れの確認を定期的に行っていきたくと思います。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	36	0	0	3	安心して楽しく通所しています	ご利用者が不安にならない環境を提供できるよう努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	35	2	0	2	毎日行くか確認するほど楽しみにしています。	毎回楽しく療育に参加できるよう工夫をしていきたいと思っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	36	2	0	1	息子の成長発達も感じられここに遇わせて良かったなと感じています。	研修などで研鑽し、より良い支援を行えるように努めていきたいと思っています。

児童発達支援事業所における自己評価結果

公表日

2026年 3月 20日

事業所名

こぼんはうすくら 北上尾教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	13	0	室内で午睡の子は仕切りを立てたり、机に座る時、遊ぶ時と都度スペースの取り方に工夫している	プログラムによってはプレイルームを使用したりして、より伸び伸びとスペースを活用できるように努めていく。
	2 利用定員やこどもの状態に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	3	適切である日が多いが、そうでない日もある。	プログラムによっては基準以上の配置ができるよう努めていく。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	2	本の撤去や、ドアの隙間を埋める工夫をしている。	玄関の段差にスロープ等の改善をしていきたい。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	2	毎日、掃除や消毒をしている。	壁紙を剥がされたり都度の修復を適宜していきます。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	2	こどもの状態に応じてプレイルームや相談室に移動し対応している	ご利用者を個別の部屋に対応する場合に職員が一人つづため、支援が手薄にならないよう流れの確認などをしていきたい。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	4	月に一度会議をしている	出勤頻度の少ないパートさんも含め広く参画できるよう工夫をしていきたい。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	2	朝礼等で共有されている	出勤頻度の少ないパートさんも含め広く業務改善についての意見を出せるよう工夫していきたい。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	1	定期的にミーティングを行っている	全職員が意見を積極的に出せる環境づくりに努めていく。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	5		必要に応じて外部評価を行ってきたい。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	2	定期的に研修が行われている	外部の研修を受講する機会をもっと設けていきたい。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	1	ホームページで公表している支援プログラムを相談室に掲示している。また、月間のプログラムも毎月LINEで保護者様に送付している。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	12	1	児発職員に日々の様子を確認をしている	研修などで研鑽し、より適切な分析ができるよう努めていく。
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12	1	定期的なミーティングの他、モニタリング前に職員に意見を聞いている	出勤頻度の少ない職員も意見を積極的に出せる環境づくりに努めていく。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	2	会議や朝礼などで伝達共有する機会を設けている	支援内容がより綿密に共有できるよう工夫していきたい。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	3	HUGや専門的支援の実施の標準化されたツールを使用している	こぼんはうすの標準化されたツールを使用しているが、今後より良いツールがあれば追加していきたい
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12	1	個別支援計画に記載している	移行支援はまだ機会がないため、必要に応じて支援を実施していきたい
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	0	ミーティングや回覧などで意見交換をして立案している	出勤頻度の少ない職員からの案も幅広く反映していきたい
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	13	0	前年度のものやSNSなども参考にしながら様々な経験ができるよう工夫している	様々な経験や支援につながるプログラム立案に努めていく
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	12	1	個別支援計画に沿って支援するようにしている	16時から就学前のご利用者様向けの座学を取り入れていく予定
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	1	朝礼で共有している	10時以降の出勤のパートさんは朝礼に出られないため、朝礼での打ち合わせの共有の仕方を工夫していきたい
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	3	短い時間ではあるが、情報を交換している。	18時より前に終了時間のパートさんにも十分共有ができるよう工夫していきたい
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	13	0	ミーティングや業務日報などで検証改善につなげている	多くの職員が記録を活用できるよう工夫していきたい

	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12	1	適切に見直しを行っている	研修などで研鑽し、より正しく見直しの必要性を判断していきよう努めていく
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12	1	スケジュールが合えば、なるべく児発管と直接支援する者の2人で参加するようにしている	会議前により多くの職員からご利用者の状況をより詳しく聞き取ることができるよう工夫していきたい
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13	0	支援センターなどと連携して支援している	より他機関と連携体制を整えていきよう努めていく
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	3	幼稚園や保育園などと情報共有して支援している	より保育所等と連携体制を整えていきよう努めていく
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	2	できる範囲で行っている	ご利用者の状況や保護者の意向に寄り添って小学校等との相互理解を図っていききたい
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	11	2	連携している	必要に応じてより密な連携を図っていききたい
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	7	公園などで少しですが、交流する機会がある	保護者様やご利用者様のニーズに応じて企画していきたい
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	13	0	送迎の際に情報の共有をしている	より共通理解を深められるよう努めていく
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	3	必要の際は面談している	保護者様のニーズに応じて家族支援プログラムを企画するとともに保護者様向けの研修や情報提供ができるよう努めていく	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12	1	丁寧に説明している	内容の説明の他に掲示している場所の周知を行っている
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12	1	定期的にモニタリングを行い確認している	よりご利用者様やご家族の意向が反映できるよう努めていく
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	12	1	説明を行い、同意を得ている	より詳しく支援内容をお伝えすることができるよう努めていく
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12	1	面談を通して相談の機会を設けている	より相談しやすい雰囲気づくりに努めていく
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	11	2	運動会や夏祭りなど交流する機会を設けている	ご利用者様や保護者様のニーズに応じて企画していきたい
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13	0	日々情報共有をしている	相談や申し入れの共有に漏れがないよう工夫していきたい
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	13	0	こぼん通信やSNSで支援のご様子や情報を発信している	より多くの情報を発信できるよう努めていききたい
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	13	0	個人情報とは特定できる状態で持ち出さないようにしている	定期的に取り扱い方法や取り扱い内容の確認をしていききたい
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	13	0	絵や図を使う等の視覚補助をしている	より円滑な意思の疎通ができるよう努めていく
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	6	運動会を市民体育館を借りて行った	保護者様やご利用者様の個人情報とニーズの兼ね合いを考えながら企画していきたい
45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12	1	月1回の避難訓練を実施している	各種マニュアルの内容も含め周知に努めていく	
46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12	1	消防署に協力していただき訓練を行なっている	出勤頻度の少ないパートさんも含め定期的にBCPの内容の確認を行っていききたい	

非常時等の対応	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	13	0	アセスメントを取っている	薬が変わったなどの情報更新も含め全職員が迅速に把握できるよう努めていく
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	13	0	アレルギーが強いご利用者様にはおやつを持参していただいている	情報の更新があった場合に全職員が迅速に把握できるよう努めていく
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12	1	安全計画に基づいたチェック表を作成している	研修や訓練等で研鑽し、より安全に支援ができるよう努めていく
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	12	1	送迎時の引き取りに関する取り決めなどご利用者様の安全確保について、保護者様と打ち合わせている	安全計画全体についても広く周知していきたい
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	1	定期的に共有して改善に努めている	ヒヤリハットとしてあがっていないものがないかの確認をしていきたい
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	2	定期的に研修をしている	研修等で研鑽し、防止に努めていく
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	12	1	身体拘束の可能性があるご利用者様については事前に保護者様にご説明、同意書を得ている	研修等で研鑽し、身体拘束以外の取りうる手段を増やしていくよう努める